

津市におけるD Xの推進（全体方針）

ビジョン

市民により利便性の高い行政サービスを提供するため、自治体D Xの確立に向け大きく一歩踏み出す。

趣旨

本市における自治体D Xを推進し、自らが担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、**利用者目線に立って新しい価値を創出し、業務の効率化・改善等**を行うとともに、**行政サービスに係る市民の利便性向上の推進、地域社会のD Xの推進**を図る。

位置づけ

津市総合計画「笑顔があふれ幸せに暮らせる県都津市」の将来像の実現につなげるためのもの。
「市民の思いや願いに応える市役所」・「高みを目指す行政経営」

期間

令和4年度（2022年度）から令和7年度（2025年度）までの4年間

推進体制

- ・津市自治体D X推進会議
- ・自治体D X総括推進員・自治体D X推進員
- ・デジタル改革推進課（事務局）

重点取組事項

1 自治体のD X

（デジタル技術を活用した市民の利便性向上・行政運営の効率化）

- (1) 自治体フロントヤード改革の推進
- (2) 自治体情報システムの標準化・共通化
- (3) 公金収納におけるeL-QRの活用
- (4) マイナンバーカードの普及促進・利用の推進
- (5) セキュリティ対策の徹底
- (6) 自治体のAI・RPAの利用推進
- (7) テレワークの推進

2 地域社会のD X

（地域社会の発展に向けたデジタル技術の活用・地域の利便性向上）

- (1) デジタル社会への理解と参加を促進する啓発活動
- (2) 地域社会のデジタル化に係る取り組み
- (3) オープンデータへの取り組み